2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月11日

上 場 会 社 名	株式会社ユビテック	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6662	URL	https://www.ubiteq.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	池田　学
問合せ先責任者	（役職名） 管理部門管掌執行役員	（氏名）	江面　祥行　TEL 03-5447-6731
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	299	△22.5	△0	―	0	△99.5	△0	―
2026年６月期第１四半期	386	51.9	31	―	31	―	31	―

（注）包括利益　2027年６月期第１四半期　△0百万円（ ― %）　2026年６月期第１四半期　31百万円（ ― %）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	△0.02	―
2026年６月期第１四半期	2.11	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	1,769	1,563	86.5
2026年６月期	1,799	1,564	85.1

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　1,531百万円　2026年６月期　1,531百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	―	0.00	―	0.00	0.00
2027年６月期	―				
2027年６月期(予想)		0.00	―	―	―

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
２．2027年６月期の期末配当予想については、現時点では未定であります。

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

2027年６月期の業績予想につきましては、現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定といたします。詳細につきましては、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　―　社（社名）　　、除外　―　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	14,791,600株	2026年６月期	14,791,600株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	―株	2026年６月期	―株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	14,791,600株	2026年６月期１Ｑ	14,791,600株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や継続的な賃上げを背景とした雇用・所得環境の改善に加え、設備投資の増加や人手不足への対応を目的とした省力化・デジタル化投資に支えられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。また、企業においては、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進や業務効率化への取り組みに加え、生成AIをはじめとするAI活用の拡大やサイバーセキュリティ強化への対応を背景として、IT投資需要は堅調に推移いたしました。一方で、中東情勢等に起因する資源・エネルギー価格の変動や物価上昇による企業コストの増加、米国の通商政策の動向、中国経済の先行き懸念など、不確実性の高い状況が継続しており、景気の先行きについては引き続き不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社及び連結子会社は、2025年８月に策定した2026年６月期から2028年６月期までの「ユビテック新３か年計画」に基づき、この３か年を自社SaaSサービスの成長期と位置づけ、「インターロックシステムの早期拡販による、D-Driveの基幹事業への成長」、「社会ニーズに即した、Work Mateの安定成長」、「自社サービス蓄積データの活用による、第３軸の創出」等を基本方針として、営業利益の黒字化と営業キャッシュフローの改善に向けた各種取り組みを推進しております。

当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高 299百万円（前年同四半期比 22.5%減少）、営業損失 0百万円（前年同四半期は営業利益 31百万円）、経常利益 0百万円（前年同四半期は経常利益 31百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失 0百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益 31百万円）となりました。

報告セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

IoT事業

IoT事業は、「Work Mate」が堅調に推移した一方で、「D-Drive」において前年同四半期に計上した大口顧客向け初期導入売上の反動により、セグメント全体では減収減益となりました。この結果、売上高は258百万円（前年同四半期比 23.8%減少）、セグメント利益は72百万円（前年同四半期はセグメント利益 98百万円）となりました。

製造受託事業

製造受託事業は、歯科診療向け咬合力計測機器用回路基板について、顧客の製品生産計画により納入時期が前年同四半期に比べ後ろ倒しとなり、その結果、売上計上が翌四半期以降となったことにより、減収減益となりました。この結果、売上高は1百万円（前年同四半期比 70.4%減少）、セグメント損失は6百万円（前年同四半期はセグメント損失1百万円）となりました。

開発受託事業

開発受託事業は、子会社の株式会社ユビテックソリューションズにおける受託開発案件の減少により、減収減益となりました。この結果、売上高は38百万円（前年同四半期比 5.9%減少）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期はセグメント損失 3百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は1,769百万円となり、前連結会計年度末から29百万円減少しております。主な内容としましては、流動資産その他が12百万円増加し、現金及び預金が37百万円、製品が10百万円減少しております。

（負債の状況）

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は206百万円となり、前連結会計年度末から28百万円減少しております。主な内容としましては、未払金が16百万円増加し、電子記録債務が10百万円、流動負債その他が22百万円減少しております。

（純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は1,563百万円となり、前連結会計年度末から0百万円減少しております。主な内容としましては、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

主力事業であるIoT事業において、安全運転支援サービス「D-Drive」については、オリックス自動車株式会社との営業連携強化やアルコールチェック管理システム各社との連携拡大を進めております。また、安全見守りサービス「Work Mate」についても、熱中症対策の義務化を背景に需要の拡大が継続し、両サービスとも導入企業数が着実に増加しております。これらの取り組みを通じて、中長期的な収益基盤の拡大を目指しております。

当社及び連結子会社は、３か年計画（2026年６月期から2028年６月期）において、2028年６月期の連結売上高1,657百万円、連結営業利益220百万円の達成を目標としております。当該目標の実現に向け、オリックスグループとの連携をさらに強化し、「D-Drive」及び「Work Mate」の販売拡大に注力してまいります。

一方で、今後の業績は新規契約の獲得時期や導入進捗等の影響を受けることから、現時点では2027年６月期の連結業績予想を合理的に算定することが困難であるため、連結業績予想は未定としております。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,361,958	1,324,532
売掛金及び契約資産	156,219	152,145
電子記録債権	422	－
商品	1,398	771
製品	59,421	48,635
仕掛品	121	121
原材料及び貯蔵品	55,369	56,903
その他	44,276	57,210
流動資産合計	1,679,187	1,640,320
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,671	32,671
減価償却累計額	△32,671	△32,671
建物及び構築物（純額）	－	－
工具、器具及び備品	278,732	278,732
減価償却累計額	△276,040	△276,335
工具、器具及び備品（純額）	2,692	2,397
有形固定資産合計	2,692	2,397
無形固定資産		
その他	63,592	66,104
無形固定資産合計	63,592	66,104
投資その他の資産		
その他	53,777	60,918
投資その他の資産合計	53,777	60,918
固定資産合計	120,062	129,420
資産合計	1,799,250	1,769,740

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,027	20,153
電子記録債務	13,920	3,357
未払金	24,959	41,039
未払法人税等	9,104	3,569
賞与引当金	741	3,039
契約負債	102,821	98,528
その他	53,348	31,244
流動負債合計	229,923	200,932
固定負債		
退職給付に係る負債	5,082	5,082
固定負債合計	5,082	5,082
負債合計	235,006	206,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,473	941,473
資本剰余金	655,375	655,375
利益剰余金	△65,052	△65,331
株主資本合計	1,531,796	1,531,517
非支配株主持分	32,447	32,208
純資産合計	1,564,244	1,563,725
負債純資産合計	1,799,250	1,769,740

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
売上高	386,101	299,038
売上原価	239,530	180,464
売上総利益	146,570	118,573
販売費及び一般管理費	115,547	119,192
営業利益又は営業損失（△）	31,023	△618
営業外収益		
受取利息	323	388
生命保険配当金	344	394
受取キャンセル料	－	3,150
その他	144	310
営業外収益合計	812	4,243
営業外費用		
為替差損	3	368
その他	－	3,106
営業外費用合計	3	3,474
経常利益	31,832	150
税金等調整前四半期純利益	31,832	150
法人税、住民税及び事業税	677	669
法人税等合計	677	669
四半期純利益又は四半期純損失（△）	31,154	△518
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△124	△239
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	31,279	△279

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	31,154	△518
四半期包括利益	31,154	△518
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,279	△279
非支配株主に係る四半期包括利益	△124	△239

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　2025年７月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	IoT事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	339,759	5,282	41,059	386,101	－	386,101
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	339,759	5,282	41,059	386,101	－	386,101
セグメント利益又は損失（△）	98,588	△1,843	△3,308	93,436	△62,413	31,023

(注) １．セグメント利益又は損失の調整額 △62,413千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用62,413千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　2026年７月１日　至　2026年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	IoT事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	258,842	1,563	38,632	299,038	－	299,038
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	258,842	1,563	38,632	299,038	－	299,038
セグメント利益又は損失（△）	72,179	△6,251	△5,487	60,439	△61,058	△618

(注) １．セグメント利益又は損失の調整額△61,058千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用61,058千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間(自　2025年７月１日 至　2025年９月30日)	当第１四半期連結累計期間(自　2026年７月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	163 千円	3,701 千円